

沼高PTA会報

岩手県立沼宮内高等学校PTA事務局

〒028-4398 岩手県岩手郡岩手町大字五日市10-4 ☎0195-62-2388(職)・62-2334(事) FAX 0195-62-3203
ホームページアドレス <http://www2.iwate-ed.jp/nkn-h/> 印刷 河北印刷株式会社



次世代を担う皆さんへ

PTA会長
横澤稔秋

厳しい寒さの中にも春の足音が感じられる弥生三月のよき日に、沼宮内高等学校を卒業される卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。そして保護者の皆様、おめでとうございます。

この三年間で学業、部活動、行事等さまざまなことを通して、皆さんは一回りも二回りも大きく成長しました。

卒業を機に進学する人、就職する人、それぞれの道を歩みだします。これからの長い人生を皆さんがどのように歩むかは、皆さん次第です。壁にぶつかり失敗することも幾度となくあるでしょう。しかし、人生に無駄はありません。うまくいかない時は、現況をすべて受け入れましょう。人に色々な事を言われても最後は自分で決断しているのですから、人のせいにははいけません。何が足りなかったのかを真摯な態度で考えてみるのです。そこに甘さがあったか。高をくぐっては

いなかったか。仕事の基本は丁寧さと誠実さである事を忘れてはいなかったか。人として大切なものをどこかに置き忘れていなかったか。自分と向き合いましたか。どんな困難に出会っても「雪持ち笹」の精神を忘れずに活躍して欲しいと願っています。

二十八年夏の参議院議員選挙から選挙権年齢が十八歳に引き下げになります。若者向けの制度向上になるよう積極的に政治に関心を持って頂きたいと思います。

さて、今年度の沼宮内高校を振り返りますと、その自信の源たる活躍が目立ちます。まず、ホッケー部男子はインターハイに出場、東北選抜大会に八連覇し全国選抜大会出場権を獲得しています。女子は和歌山国体で準優勝しました。また、文化面においても多くの活躍がありました。全国短歌甲子園に五年連続出場し、決勝トーナメントに進出。新聞コンクールにおい

て、最高賞の岩手賞を受賞(二年 西田こずえさん)など素晴らしい成果が出ています。「夢はみるものではなく叶えるもの」自分の目標達成に向け、一步一步確実に歩みだしてください。大きく成長した皆さんに再会出来ますことを楽しみにしています。

A活動に多大なるご協力いただき感謝申し上げます。特色ある学校の姿が求められている昨今、「沼高は大きな転機を迎えている」といっても過言ではないと思います。子供たちの活躍に負けないよう、私たちもPTA活動に取り組みんでいきたいと思います。保護者の皆様には、感謝申し上げますとともに、引き続きご支援ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。



短歌甲子園 5年連続出場
決勝トーナメント進出



第5回いっしょに読もう!新聞コンクール
岩手賞 2年 西田こずえ



近畿インターハイ
ホッケー競技 男子出場



主権者意識の高揚

校長

藤澤 義昭

保護者の皆様には、常日頃、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。お陰様をもちまして、今年度も無事卒業式を迎えるところまで来ました。

三年生の保護者の皆様、ご子息・ご息女のご卒業誠にありがとうございます。

今年度のこれまでの主な P T A 活動を振り返りますと、5月の街頭指導、六月の P T A 総会、仙台松島方面への P T A 研修旅行、八月の全国高 P 連岩手大会への参加、十月の沼高祭 P T A バザーと充実

した活動を実施することが出来ました。いずれの活動も多くの保護者の皆様のご参加を頂き、成功裏に終えることが出来ました。改めて、感謝申し上げます。

今年度も生徒が大変活躍し

た一年で、多くの運動部が県大会に進みました。特にホッケー部女子は、和歌山国体で準優勝、男子が春も秋も東北大会で優勝して、近畿インターハイ出場、三月の全国選抜大会出場と大活躍をしました。また、文化部等でも全国短歌甲子園五年連続出場して決勝トーナメント戦まで勝ち

上がりました。将棋部は、C級個人戦第三位と素晴らしい成績をあげました。更に、今年度は、新聞コンクールをはじめ各機関から様々な賞を受賞することができました。

さて、昨年の六月に公職選挙法等の一部改正する法律が施行され、年齢が満十八歳以上満二十未滿の者が今年の参議院選挙から選挙に参加することが出来るようになりました。勿論、選挙運動も認められるが選挙違反は、原則成人と同様に罰せられることとなります。文科省からの選挙に関する副読本が全校生徒に配布となり、それによると例えば、インターネットを使った選挙運動は、十八歳であればいいが、同級生でも十七歳では、選挙違反となったり、年齢によって様々なケースがあり、学校でしっかり指導しな

ればならないと改めて感じました。

現高校三年生は、全員が有権者となり、現高校二年生も一部の生徒が有権者となります。昨年末の新聞記事に県内の高校三年生一〇〇人への選挙に関するアンケート結果が載っていました。県内二十校を対象にしたもので、本校も協力をしたものです。「投票に行く」は、八割を超えていましたので、選挙に関心が高いことがわかりました。しかし、「政治に関心がある」は、六割でした。政治については、興味関心がありません。これは、興味があまりないようです。確かに、毎年三年生に行っている進路面接で、新聞やテレビのニュースを余り見ていない生徒が多いと感じています。これを機会に新聞やニュースを見て、少しでも政治に関心を持つてほしいと

思います。十二月には、横澤 P T A 会長さんの計らいで、三年生全員が岩手町議会の傍聴と議員さん方との懇談会を実施させて頂きました。生徒は、初めての体験でありましたが概ね良好で、幾らかでも政治に関心を持ったようです。我が家では、選挙の時は四人全員で行って投票をしています。保護者の皆様も是非、家族全員で投票に行つて、政治に関する話を家庭でもして頂きたいと思えます。

これからの日本を創っていくのは、生徒の皆さんです。これからも、全教職員が一丸となって保護者、生徒、学校、地域のために全力で取り組んで参りますので、更なるご理解とご協力をお願い申し上げます。

自分なりの目標をもって

三学年主任

阿部

智

「白雪を支えて色を変えず、また屈することなく時の至るを待つ。気高くも力強い姿、清潔・強靱・寛容の心をあら

わす」。この文面は、本校の校章「雪持ち笹」の精神として、三年間教室に掲げられ、生徒たちの高校生活を支える大事

な目標となってきました。しかし、これからは、一人ひとりが自分なりの目標を掲げ、各々の人生を歩むときです。

就職しても、例えば新入社員から中堅社員へと経験を積むことによって、その時々々の目標は常に変化します。進学した場合でも入学時と卒業時

ではやはり目標が異なってしまうでしょう。また、目標ですることや難しいと思えることでももちろんかまいません。ただ、自分は心から「こうありたい」という明確な意志が必要です。

ある著名人が、「あなた自

身の」そして「あなたの会社」今後の目標は何ですかと尋ねられ、急な問いかけにしばし考え込んだ後次のように答えていました。「やっぱり、やさしく・強く・おもしろく、ですかね・・・。」さらに、つづけて、「この順番にも大事な意味があります。

秋の交通安全運動



文化祭



スキー授業



＊進路指導部から＊

三年生の皆さん、卒業おめでとうございます。進路決定に向けて一所懸命に勉強と面接練習に取り組み、合格・内定を得ることが出来ました。また、保護者の皆様には、日頃から本校の進路指導に関して御理解、御協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、ハローワーク盛岡の統計によりますと、平成二七年十月末時点での管内求人数は昨年同期より二〇件（一・四％）減の一三七六件となり、昨年よりは減少しましたが県内全体では増加しています。好調でした。県内全体の就職内定率は十一月現在で九〇・九％となり、過去最高（平成八年以降）となりました。この数字だけ見れば、就職は簡単に決まるように思われますが、岩手県の生徒が就職してから三年以内離職率が依然と

して高い状態になっています。平成二四年三月卒の生徒で四七・六％、二六年三月卒の生徒でも二二・五と五人に一人が一年で離職しています。早期離職を未然に防ぐためには事前に企業見学をして仕事内容を確認し、自分の適性をしっかりと把握する必要があります。

今年度から大学生の就職・採用活動開始時期が変更になりましたが、いろいろ問題が起り来年度も変更になるようです。大学生の採用内定により高校生の採用について決める企業も多数ありましたので、同じような混乱が来年度も予想されます。

平成二七年生の進学率は昨年より高くなり四八・三％（昨年は三五・九％）となりました。上級学校への準備は早期からの計画が必要ですので、担任又は進路の先生に相談してください。勉強

会社としては経営なのでもうけを出さないと成り立ちません。しかし、それでもまず一番は「やさしく」ありたいのです。ただ、やさしいだけでは、弱々しくてやさしさも実

行できなくなるから二番目は「強く」です。最後は「おもしろく」ですね。やさしくて強くても、つまらないのは嫌ですから」と。

「やさしさ」と「強さ」は表裏一体で、そのまま本校の校訓である「寛容」と「強靱」に通じるものと改めて感じ入りました。「計画無きところ、実行無し」という話を何度か生徒たちにしてきま

したが、ネガティブな表現は晴れの日に相応しくありません。ポジティブな言い回しにして、贈る言葉に代えたいと思います。「意志（目標）あるところ、道あり」です。人

生は決して平坦な道のみではありませんが、自分なりの目標を持って歩を進めて欲しいと思います。卒業おめでとうございます。

平成27年度 進路状況 (平成28年1月18日 現在)

進路状況 (平成28年3月卒業予定)

※進学希望男子2名未定

項目	卒業者数 (在籍者数)	進学合格者数						就職内定者数				公務員・ 自営・縁故	進路準備等
		合計	大学		短大	医療系短大・ 専門学校	専門学校等	合計	管内	県内	県外		
			国公立総合	国公立のみ									
男	32	12	3	0	0	0	9	15	14	0	1	2	1
女	26	14	2	2	3	0	9	12	9	0	3	0	0
計	58	26	5	2	3	0	18	27	23	0	4	2	1

平成26年度 保護者による学校評価

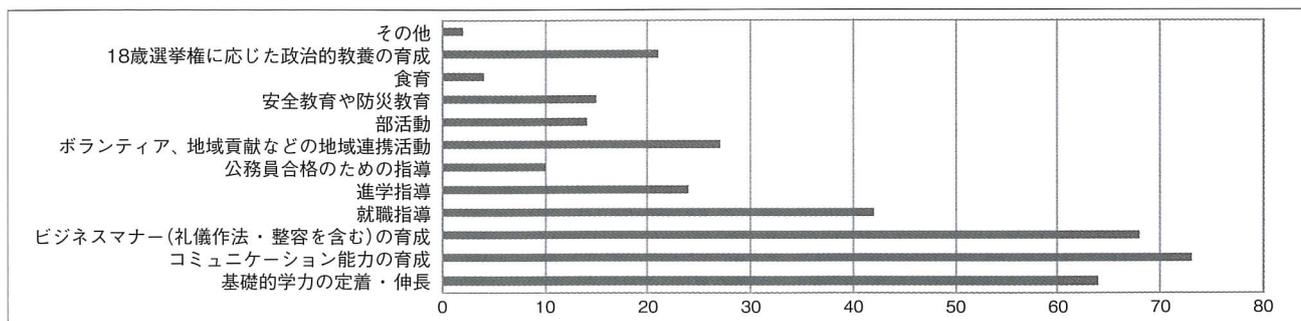
H27.12.3~28実施、回答149名 99.3%(184名 100%)

()内は昨年度

(回答：A=そう思う、B=ややそう思う、C=あまり思わない、D=思わない)

No.	質 問 項 目	今年度の評価 (%)					昨年度の評価 (%)				
		総合評価	A	B	C	D	総合評価	A	B	C	D
1	経営方針はわかりやすく説明されている。	A	25	58	16	1	A	18	70	10	2
2	「特色ある学校づくり」に努めている。	B	19	56	25	0	A	21	63	15	1
3	「開かれた学校づくり」を推進し、地域のために役立っている。	A	30	52	16	2	A	25	63	10	2
4	PTA会報等の保護者あて発行物の内容は適切である。	A	35	59	5	1	A	33	62	5	0
5	本校と家庭との連携は十分に図られている。	A	32	54	12	2	A	22	62	14	2
6	PTA活動に熱心に取り組んでいる。	A	24	56	18	2	A	18	64	14	4
7	教員の保護者への対応の仕方、接し方は適切である。	A	45	46	8	1	A	34	55	8	3
8	学校行事はバランス良く編成されている。	A	34	57	7	1	A	30	63	7	1
9	学習の環境が整っている。	A	30	53	16	1	A	27	63	8	1
10	生徒は高校生らしい服装をし、挨拶やマナーが良い。	A	34	53	10	3	A	28	63	8	1
11	いじめや暴力等のない学校づくりに努めている。	A	35	55	8	1	A	28	64	7	1
12	本校は遅刻・欠席・早退をしないような指導がされている。	A	37	53	8	1	A	33	62	5	0
13	インターンシップは生徒に役立っている。	A	44	48	7	1	A	46	49	5	0
14	生徒が必要とする進路に関わる情報を十分に提供している。	A	31	56	11	2	A	30	59	8	3
15	個別面談がよくなされ生徒の相談にのっている。	A	30	55	12	3	A	28	60	9	3
16	教員は生徒に対して配慮ある態度や言動を心がけている。	A	30	56	9	4	B	25	52	14	9
17	教員の生徒に対する学習評価は適切である。	A	35	55	7	3	A	28	63	5	4
18	部活動は適度に(内容、休み、費用等)実施されている。	A	39	45	12	3	A	29	60	9	1
19	学校徴収金の金額は適切である。	A	42	51	6	1	A	36	60	3	1
20	制服は現状のままでよい。	A	58	32	5	4	A	52	35	7	5
21	入学させて良かったと感じている。	A	50	44	5	1	A	49	40	8	2

沼宮内高校で、指導を強化してほしいこと



保護者の皆様へ

- 「平成27年度 保護者による学校評価アンケート」へのご協力ありがとうございました。集計結果については、表およびグラフをご覧ください。
- ① 「そう思う」、「ややそう思う」という回答(以下、「肯定的な回答」と表記)の合計が80ポイントを超えた項目を「総合評価A」として集計しております。
 - ② 肯定的な回答が80ポイント未満で65ポイント以上の項目を「総合評価B」、同様に、65ポイント未満で45ポイント以上を「総合評価C」、45ポイント未満を「D」として、集計しております。
 - ③ 21項目中の20項目において、「そう思う」、「ややそう思う」の回答合計80%ポイント以上という肯定的な回答をいただきました。
 - ④ 高い評価をいただいた項目は、「No.4 PTA会報等の保護者あて発行物の内容は適切である。」と「No.21入学させて良かったと感じている。」が94ポイントで最も高く、続いて、「No.19 学校徴収金の金額は適切である。」が93ポイントなどとなりました。
 - ⑤ 「No.16 教員は生徒に対して配慮ある態度や言動を心がけている。」の項目は、昨年度の肯定的回答が77ポイントと低かったのですが、今年度は86ポイントとなり、改善が見られたと考えられます。
 - ⑥ 「No.2「特色ある学校づくり」に努めている」の項目に対して、肯定的回答が75ポイントと低くなりました。今年度は、生徒に岩手町など地元を担う人材になってほしいとの願いから、「いわてまち焼きうどん」などの地域振興活動にボランティアとして参加したり、岩手町議会を傍聴するなど、他校にない取組を行いました。来年度も特色ある取り組みに努めて参ります。
 - ⑦ 今年度の調査では、新たに「沼宮内高校で、指導を強化してほしいこと」について回答をいただきました。今後の参考にさせていただきます。
 - ⑧ 「ご意見やご要望等」を自由に記入していただきました。そのなかで、部費に関する意見が複数寄せられました。部費に関しては、生徒総会を開催し、昨年度の活動実績等を考慮しながら、生徒たちが自主的に予算編成をしているものであることをご理解いただければ幸いです。
 - ⑨ 調査結果につきましては、よりよい学校づくりに役立てるために、学校評議員会へ審議資料として提出し、各委員から今後の学校経営に関する意見聴取を行うことになっております。皆様から頂戴したご意見を今後の学校づくりに役立てながら、生徒の指導に当たって参りますので、今後ともPTAの活動にご協力いただきましょう、よろしくお願いたします。

部活動の記録

ホッケー

平成27年度全国高等学校総合体育大会ホッケー競技

《男子》2回戦

沼宮内0-7石動(富山)

(前半0-1)

平成27年度国民体育大会ホッケー競技東北ブロック予選会

《男子》

準決勝 岩手8-0宮城

(前半4-0)

決勝 岩手9-0福島

(前半7-0)

※国体出場権獲得

《女子》

準決勝 岩手9-0青森

(前半3-0)

決勝 岩手4-0山形

(前半1-0)

※国体出場権獲得

平成27年度第70回国民体育大会ホッケー競技



《男子》
2回戦 岩手1-2栃木
(前半0-1)

2回戦 岩手0-0栃木
(前半0-0)SO(2-0)

準決勝 岩手2-1滋賀
(前半1-1)

決勝 岩手0-1岐阜
(前半0-1)

※第2位

第27回岩手県新人ホッケー大会

《男子》

決勝 沼宮内17-2不来方
(前半7-1)

※21年連続24回目の優勝

《女子》

決勝 沼宮内0-13不来方
(前半0-4)

平成27年度東北高等学校選抜ホッケー大会

《男子》

決勝リーグ

沼宮内24-0置賜農業(山形)

(前半11-0)

沼宮内15-0三沢(青森)



沼宮内16-1修明(福島)
(前半12-0)

※優勝(全国選抜出場権獲得)

サッカー

Football Cup (リーグ戦)

第6節 平館4-0沼宮内

第7節 盛岡大附6-2沼宮内

第8節 盛岡南5-2沼宮内

第9節 沼宮内3-1紫波総合

第10節 岩手11-0沼宮内

第11節 盛岡農業5-1沼宮内

第12節 盛岡誠桜2-1沼宮内

第13節 平館5-1沼宮内

第14節 盛岡大附4-2沼宮内

ソフトテニス

平成27年度岩手県高等学校新人大会ソフトテニス競技三戸地区予選

《個人戦》通過数5組

予選リーグ

佐藤・山崎 1-1④

一本木・小笠原(福岡)

佐藤・山崎 0-1④

荒田・大谷(伊保内)

(2敗で予選リーグ敗退)

トーナメント1回戦

田村・横田 0-1④

冬澤・澤(葛巻)

千葉・乙茂内 0-1④

下山・中田(福岡)

(2組とも予選敗退)

《団体戦》通過数5校

リーグ戦(Aブロック)

沼宮内 1-2② 軽 米

沼宮内 0-3③ 伊保内

(2敗で5位決定戦へ)

5位決定戦

沼宮内 1-2② 葛巻

沼宮内 1-2② 葛巻
(6位で予選敗退)

卓球

平成27年度岩手県ジュニア卓球選手権大会

《個人戦》シングルス

田中未来(1年) 3回戦進出

佐々木来依(1年) 3回戦進出

宮崎裕輝(1年) 2回戦進出

畑中 崇(2年) 2回戦進出

第18回MJオープン卓球大会

《団体戦》男子

予選リーグA

○八戸工業(青森) 3-1

○沼宮内



千葉咲晏良(2年)
大谷由香(2年) 組 2回戦進出

シングルス

遠藤有悟(2年)、伊藤瑠依(2年)、田中未来(1年)

2回戦進出

3回戦進出

代表決定戦進出

畑中崇(2年) 7位(県大会出場)

女子

大谷由香(2年) 2回戦進出

第61回岩手県高等学校新人卓球大会

《団体戦》

男子 1回戦

○沼宮内3-0×岩泉

2回戦

×沼宮内2-3○岩手

女子(3人チーム) 1回戦

×沼宮内0-3○北上翔南

《個人戦》ダブルス

男子 1回戦

○畑中(2年)

女子 1回戦

○畑中(2年)

男子 1回戦

○畑中(2年)

女子 1回戦

○畑中(2年)

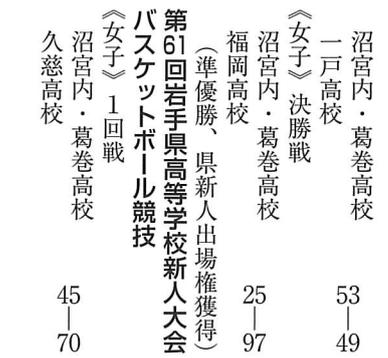
- 田中(1年) 3-2
- ×三上(2年)
- 荒津内(2年)(種手)
- 2回戦
- ×畑中(2年)
- 田中(1年)
- 久保(2年)
- 吉田(1年)(専北)
- シングルス 男子
- 1回戦
- 畑中崇(2年)
- ×佐藤心人(千鷹)
- 2回戦
- ×畑中崇(2年)
- 佐々木智也(水沢)
- 第68回東京卓球選手権大会岩手県予選会
- 《個人戦》 男子シングルス
- 宮崎裕輝(1年)
- 1回戦 ○
- ×熊谷有馬(黒沢尻工業)
- 2回戦 ×
- 新沼汰孔(大船渡東)
- 田中未来(1年)
- 1回戦 ○
- ×新田一樹(北上翔南)
- 2回戦 ×
- 和野内樹(黒沢尻工業)
- 畑中崇(2年)
- 1回戦 ○
- ×門岡慧(花巻農業)
- 2回戦 ×
- 平船慎太郎(大野)
- 平成27年度全国高等学校選抜卓球大会岩手県予選会
- 《個人戦》 男子シングルス
- 佐々木来依(1年)
- 2回戦 ○
- ×大和田悠生(盛一)
- 3回戦 ×
- 帷子佑太(盛三)
- 伊藤瑠依(2年)



- 1回戦 ○
- ×菊池俊平(黒工)
- 2回戦 ×
- 石亀宗太郎(盛北)
- 第85回北日本卓球大会
- 佐々木来依(1年)
- 1回戦 ○ 3-0 伊藤 海(宮城岩出山陽輝)
- 2回戦 × 0-3 佐藤 汰一(秋田商業)
- バスケットボール
- 第36回岩手県高等学校選抜バスケットボール大会三戸地区予選
- 《女子》 1回戦
- 沼宮内・葛巻高校
- 福岡高校
- 沼宮内・葛巻高校
- 沼宮内・葛巻高校
- 軽米高校
- 沼宮内・葛巻高校
- 《女子》第3代表決定戦
- 28-100
- 100-87
- 第36回岩手県高等学校選抜バスケットボール大会
- 《女子》 1回戦
- 沼宮内・葛巻高校
- 水沢一高
- 平成27年度岩手県高等学校新人大会バスケットボール競技二戸地区予選
- 《女子》 1回戦

- 沼宮内・葛巻高校
- 一戸高校
- 《女子》決勝戦
- 沼宮内・葛巻高校
- 福岡高校
- (準優勝、県新人出場権獲得)
- 第61回岩手県高等学校新人大会バスケットボール競技
- 《女子》 1回戦
- 沼宮内・葛巻高校
- 久慈高校
- 45-70
- 第97回全国高等学校野球選手権岩手大会
- 2回戦
- 大迫・前沢・沼宮内連合
- 3-14 (5回コールド)
- 黒沢尻北
- 第68回秋季東北地区高等学校野球岩手県大会北奥地区予選
- 1回戦
- 北上翔南・前沢・沼宮内・花泉連合
- 0-11 (5回コールド)
- 水沢
- 敗者復活戦 1回戦
- 北上翔南・前沢・沼宮内・花泉連合
- 1-12 (8回コールド)
- 水沢商

- 沼宮内・葛巻高校
- 53-49
- 25-97
- 第34回岩手県高等学校文化連盟将棋新人大会
- 男子個人戦 C級 57名参加
- 2年2組 佐藤 新
- 4勝1敗 3位
- 2年2組 小細澤 太一
- 4勝1敗 10位
- 男子団体戦
- B級 34チーム出場
- B2チーム(平牛・佐藤)
- 3勝1敗 16位
- 対 紫波総合B2 2-1 ○
- 対 一関一B 0-3 ×
- 対 盛一B1 2-1 ○
- 対 紫波総合B2 2-1 ○
- B1チーム(志田・小細澤・佐藤新)
- 2勝3敗 20位
- 対 市立B1 3-0 ○
- 対 岩手B1 1-2 ×
- 対 久慈東B 0-3 ×
- 対 中央B2 2-1 ○
- 対 紫波総合B1 1-2 ×



- 第28回岩手県高等学校将棋竜王戦
- 男子個人戦 A級 53名出場
- 乙茂内湧也(3年) ベスト16
- 林 博也(3年) 1回戦敗退
- B級 60名出場
- 西館隆久(3年) 3勝2敗12位
- 柴内優仁(3年) 3勝2敗14位
- C級 72名出場
- 志田健斗(2年) 4勝1敗7位

- 第38回岩手県高等学校総合文化祭書道部門兼第50回岩手県高等学校書道展
- 入選 日蔭友樹(3年)
- 千葉 彩・横田リエ(1年)

- 佐藤 新(2年) 4勝1敗9位
- 第37回岩手県高等学校総合文化祭美術工芸展
- 入選 佐々木 涼(2年)
- 平成27年度石神の丘美術館岩手町小中学校・高校絵画コンクール高校の部
- 最優秀賞 阿部 愛海(2年)
- 優秀賞 川上 葵(2年美術選択者)
- 滝川 和(1年美術選択者)

- 第32回岩手町福祉作文コンクール
- 最優秀賞 西田こずえ(2年)
- 校内読書感想文コンクール
- 最優秀賞 大巻佳子(3年)
- 優秀賞 道下侑紀(2年)
- 佳作 佐々木朝来(2年)
- 福士 葵(2年)
- 福士 菫(3年)

- 第10回全国高校生短歌大会(短歌甲子園)団体戦決勝リーグ出場
- 武田亜美(3年)
- 千葉美幸(3年)
- 西田こずえ(2年)
- 第6回いっしょに読もう!新聞コンクール(日本新聞協会主催)高校の部
- 岩手賞(県最優秀賞) 西田こずえ(2年)
- 優秀賞(県) 千葉咲晏良(2年)
- 千葉美幸(3年)
- 岩手賞(県最優秀賞) 団体
- 学校奨励賞(全国) 団体

- 平成28年岩手町書初コンクール
- 入選 柳岡泰我(3年)
- 佳作 志田健斗・千葉真子・鈴木麗穂(2年)
- 《その他活動の記録》